

# ARB/利尿薬

## 配合剤一覧

# 利尿薬

ヒドロクロロチアジド

トリクロルメチアジド

6.25mg

12.5mg

1mg

ロサルタンカリウム  
(ニューロタン®)  
MSD

50mg

プレミネト®配合錠



MSD

バルサルタン  
(ディオバン®)  
ノバルティス ファーマ

80mg

コディオ®配合錠MD



ノバルティス ファーマ

コディオ®配合錠EX



ノバルティス ファーマ

カンデサルタン  
シレキセチル  
(プロプレス®)  
武田薬品工業

4mg

エカード®配合錠LD



武田薬品工業

8mg

エカード®配合錠HD



武田薬品工業

テルミサルタン  
(ミカルディス®)  
日本ベーリンガーインゲルハイム/  
アステラス製薬

40mg

ミコンビ®配合錠AP



日本ベーリンガーインゲルハイム、アステラス製薬

80mg

ミコンビ®配合錠BP



日本ベーリンガーインゲルハイム、アステラス製薬

イルベサルタン  
(アパプロ®, イルベタン®)  
大日本住友製薬 塩野義製薬

100mg

イルトラ®配合錠LD



塩野義製薬

200mg

イルトラ®配合錠HD



塩野義製薬

## ARB/Ca拮抗薬

## ARB/利尿薬

# 配合剤一覧



長時間作用型ARB/持続性Ca拮抗薬配合剤

薬価基準収載

**アイミクス®配合錠LD**  
イルベサルタン アムロジピンベシル塩化物配合錠  
AIMIX

新薬・処方せん医薬品 (注) 第一医師等の処方せんにより使用すること



長時間作用型ARB/利尿薬配合剤

薬価基準収載

**イルトラ®配合錠HD**  
イルベサルタン/トリクロルメチアジド配合錠

IRTRA®

処方せん医薬品<sup>※1</sup>

注1) 注意-医師等の処方せんにより使用すること



長時間作用型ARB

薬価基準収載

**イルベタン®錠** 50mg  
100mg  
200mg

イルベサルタン錠

IRBETAN®

処方せん医薬品<sup>※1</sup>

注1) 注意-医師等の処方せんにより使用すること

※効能・効果、用法・用量、禁忌を含む使用上の注意、  
効能・効果に関連する使用上の注意、用法・用量に  
関連する使用上の注意等については製品添付文書  
をご参照ください。



剤型写真は実物大です。

AIM-V-10(G1) 審K6170

2014年4月作成

# ARB/Ca拮抗薬

## 配合剤一覧

ARB

イルベサルタン (アバプロ®、イルベタン®) 大日本住友製薬 塩野義製薬	100mg
バルサルタン (ディオバン®) ノバルティス ファーマ	80mg
カンデサルタン シレキセチル (プロプレス®) 武田薬品工業	8mg
テルミサルタン (ミカルディス®) 日本ベーリンガーインゲルハイム/ アステラス製薬	40mg
	80mg



ARB

オルメサルタン メドキシミル (オルメテック®) 第一三共	10mg
	20mg

# Ca拮抗薬

アムロジピンベシル酸塩(アムロジン®、ノルバスク®)

大日本住友製薬 ファイザー

2.5mg	5mg	10mg
	アイミクス®配合錠LD  大日本住友製薬/塩野義製薬	アイミクス®配合錠HD  大日本住友製薬/塩野義製薬
	エックスフォージ®配合錠  ノバルティス ファーマ	
ユニシア®配合錠LD 	ユニシア®配合錠HD  武田薬品工業	
	ミカムロ®配合錠AP  日本ベーリンガーインゲルハイム/アステラス製薬	
	ミカムロ®配合錠BP  日本ベーリンガーインゲルハイム/アステラス製薬	

アゼルニジピン(カルブロック®)

第一三共

8mg	16mg
レザルトス®配合錠LD  第一三共	
	レザルトス®配合錠HD  第一三共

剤型写真は  
実物大です。

# 降圧薬治療ダイジェスト

(高血圧治療ガイドライン 2014)

## 降圧目標

	診察室血圧	家庭血圧
若年、中年、 前期高齢者患者	140/90mmHg未満	135/85mmHg未満
後期高齢者患者	150/90mmHg未満 (忍容性があれば 140/90mmHg未満)	145/85mmHg未満(目安) (忍容性があれば 135/85mmHg未満)
糖尿病患者	130/80mmHg未満	125/75mmHg未満
CKD患者 (蛋白尿陽性)	130/80mmHg未満	125/75mmHg未満(目安)
脳血管障害患者 冠動脈疾患患者	140/90mmHg未満	135/85mmHg未満(目安)

注 目安で示す診察室血圧と家庭血圧の目標値の差は、診察室血圧140/90mmHg、家庭血圧135/85mmHgが、高血圧の診断基準であることから、この二者の差をあてはめたものである。

## 主要降圧薬の積極的適応

	Ca拮抗薬	ARB/ACE 阻害薬	サイアザイド系 利尿薬	β遮断薬
左室肥大	●	●		
心不全		●*1	●	●*1
頻脈	● (非ジヒドロ ピリジン系)			●
狭心症	●			●*2
心筋梗塞後		●		●
CKD (蛋白尿-)	●	●	●	
(蛋白尿+)		●		
脳血管障害慢性期	●	●	●	
糖尿病/ MetS*3		●		
骨粗鬆症			●	
誤嚥性肺炎		● (ACE阻害薬)		

\*1 少量から開始し、注意深く漸増する。\*2 冠攣縮性狭心症には注意。

\*3 メタボリックシンドローム